

ことわざ

さ

三人寄れば

文殊の知恵



特別頭の良い者でなくとも
三人集まって相談すれば良い案が
出るといふこと。

三人寄れば
文殊の知恵



し

死人に口なし



死人を証人に立てようとしても
不可能なことである。

死人に口なし



し

四面楚歌



敵の中に孤立して、味方がいないこと
周囲が敵または、反対者ばかりで
味方がいないこと。

四面楚歌



し

知らぬが仏



知れば腹も立ち、苦惨や面倒も起るが、
知らないから腹も立たず、仏のように
済ました顔でいられる。転じて、当人だけが
知らないで平気であることを
囁かすこと。

知らぬが仏



し

人事を尽くして
天命を待つ

天命を待つ



人の力でできることは
全てやり尽くして、
あとは運命に任せるさま。



人事を尽くして
天命を待つ

す

据え膳食わぬは
男の恥

男の恥



女性から情事を挑んできたら、
男性はその誘いに応ずるのが当然だ。
また、応じないようでは男の恥だ。



据え膳食わぬは
男の恥

す

好きこそ物の
上手なれ

上手なれ



何事によらず、好きならばそれを
熱心にやるから、上達するものだ。



好きこそ物の
上手なれ

す

過ぎたるは
及ばざるが
如し

如し



物事にはちょうど良い加減という
ものがあり、それを超えることは
足りないことと同じで問題となる。

過ぎたるは
及ばざるが
如し

